

特記仕様書

受託者は、以下の要件を満たすこと。

1 構成内容

1-1	セントラルモニタ本体	2 台
1-2	液晶ディスプレイユニット	2 台
1-3	レコーダユニット	2 台
1-4	アラームインジケータ	2 個
1-5	無線式セントラルユニット	4 台
1-6	スタンド	2 個
1-7	専用キーボード	2 個
1-8	無停電電源装置	2 台

2 仕様内容

1-1 セントラルモニタ本体は以下の要件を満たすこと。

1-1-1 対角 24 インチ以上、解像度 1920×1200dot 以上の液晶ディスプレイを有していること。

1-1-2 スレーブディスプレイ使用時、それぞれのディスプレイにアラームインジケータを有すること。

1-1-3 ストレージデバイスは SSD を採用していること。

1-1-4 ディスプレイで最大 16 人まで管理及び表示が可能であること。

1-1-5 2/4/6/8/10/12/16 人用の表示画面切り替えが可能であること。

1-1-6 患者毎に過去最大 120 時間までのアラームイベントを最大 8 人まで同時に参照できる全患者アラームイベント画面を有すること。

1-1-7 全患者アラームイベント表示幅は、最大 120 時間分まで切り替えて表示可能であること。

1-1-8 全患者アラームイベント画面において、過去 1 時間におけるテクニカルアラームの数から 3 段階の色により測定状態を表示する機能を有すること。

1-1-9 最大 8 人まで同時に参照でき、4 シート以上に分割し最大 16 人までの全患者上下限設定画面を有すること。

1-1-10 測定中の数値（最大 135 パラメータ）のバイタルサインが表示できること。

1-1-11 タッチパネルによる操作が可能であり、かつ個人画面において波形をタッチすることにより感度／スケール変更画面、数値をタッチすることによりアラーム設定画面へ移行する容易な操作性であること。

1-1-12 ベッドサイドモニタ及び送信機により測定された以下の測定項目の波形表示が可能であること。

1-1-13 以下の測定項目の数値表示が可能であること。

心拍数／VPC 数／ST レベル／呼吸数／非観血血圧地（最高・最低・平均）／観血血圧波形／CO2 分圧曲線

1-1-14 アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくディスプレイ上部に付属したアラームインジケータによる通知が行えること。

- 1-1-15 アラームの表示は、重要度に応じてその通知レベルに段階を設ける機能を有すること。
- 1-1-16 上下限アラーム設定画面で、測定値の過去4時間分のトレンドグラフ表示ができること。
- 1-1-17 通常のアラーム音量の設定とは別に、パスワードにより保護されたアラーム最低音量を設定する機能を有し、一定音量以下に下げられない配慮がなされていること。
- 1-1-18 データ保存はトレンドグラフ／バイタルサインデータリスト／不整脈リコール／長時間波形記憶／アラーム履歴及びアラームイベントを有すること。
- 1-1-19 最大120時間分のデータを記憶可能であること。
- 1-1-20 バイタルサインデータは32パラメータ以上同時表示が可能であること。
- 1-1-21 拡大表示されたリコール波形と同時に保存されている同時時間軸の他波形を6波形以上表示する機能を有すること。
- 1-1-22 退床後の直近の患者データを最大6波形・120時間／人×3人分を保持でき、保持されているデータがある場合は再入床可能なこと。
- 1-1-23 医療事故防止のために、全患者アラームOFF機能が備わっていないこと
- 1-1-24 既存日本光電工業株式会社製ベッドサイドモニタ及び送信機と接続・使用が可能であること。

1-2 その他の機能、性能に関しては以下の要件を満たすこと。

- 1-2-1 薬機法医療器具として了承済みの装置であること。